

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--------------|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 13 | 職員のスキルアップへの意識が上がりにくい現状がある。 資格取得=手間・学力が必要 と思っている節がある | 資格取得に向けた意識改革 | 研修の案内 資格講座の紹介 | 3年間 |
| 2 | 33 | 重度化対応・終末期の対応について、職員間での話は出ていても対処療法の様に事例があった時に事例に対する事しか話していない。結果、初期動作が遅れ、他事業所へのつながりが時間がかかっている。 | レスポンスをよくする | 早期に判断し、困ってからの動きでなく、困りだした時には特養などへのプッシュが出来るようにする。 利用者の現状の把握を都度行い、各職員が意識をもって伝達していく | 3か月 |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。